

『みどりのふるさと基金』を活用した

遊具の更新レポート

遊具定期点検において、「道庭公園」のブランコと「小町公園」の吊り橋（木製遊具）は劣化診断により主要な部材に腐食穴やサビ、腐朽等が見られ使用禁止となっていました。

今回、『みどりのふるさと基金』を活用して「道庭公園」・「小町公園」に新しい遊具を設置いたしました。今後も多くの子供たちに遊んでもらえることでしょう。

（令和7年11月施工）



○リニューアル前の『道庭公園の遊具』

ブランコの本体（ハリ）などにところどころ穴が空いていたり、サビあつたりしています。

今までたくさんの思い出を作ってくれてありがとう！

○リニューアル後の『道庭公園の遊具』

安全基準など関係で新しくコアラとパンダのシーソーを設置しました。

これから、たくさんの子供たちに遊んでもらえると嬉しいです♪



○基金を活用した証のプレートを設置

みどりのふるさと基金を活用したことが分かるプレート設置☆



○工事風景①

古くなったブランコが解体されています。



○工事風景②

遊んでくれるみんながケガをしないように、新しいシーソーとフェンスとのきよりをしっかりと取らないと危ないよね。

○リニューアル前の『小町公園の遊具』

木製の吊り橋なので、主要な部材が腐朽してガタガタでした。

今までたくさんの思い出を作ってくれてありがとう！お疲れさまでした。



○リニューアル後の『小町公園の遊具』

斜面から平坦な広場に、耐久性など考えて新しくスプリング遊具を設置しました。

○基金を活用した証のプレートを設置

みどりのふるさと基金を活用したことが分かるプレート設置☆



○基金のプレートのとなりに

この遊具は定員4名で遊べるんだね。どんな遊びができるかな。でも、ケガには注意して遊んでね！

○工事風景①

スプリング遊具の大きな土台（基礎）は安全のため頑丈なコンクリートで作って設置しています！

